2023年
6月

南風

ふれあい南伊豆ホスピタル

第238号

● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしていける為の支援をすすめています ●

編集・発行　医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル　〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510

新看護部長「着任のご挨拶」

●鈴木看護部長

皆様、初めまして。４月１日付けで、ふれあい南伊豆ホスピタルの看護部長に着任いたしました、鈴木恵子と申します。

私は愛知県で生まれ、横浜の専門学校を卒業し、ずっと横浜で生活し看護師として勤務してきました。今回この伊豆で生活するのは初めてです。私の唯一の趣味は旅行なのですが、伊豆へはよく訪れていました。気候が穏やかで、海も山もあって、温泉があり、何より私が大好きなおいしい柑橘類の果物があります。地元の柑橘類を、手軽に心ゆくまで食べられることをとても楽しみにしております。おいしい柑橘系の果物がありましたら、ぜひご紹介ください。

さて、今回私が、30 数年間暮らしていた横浜の地を離れ、この伊豆での勤務をすることになりましたのは、これまでの職場でお世話になった方々とのご縁がきっかけでした。本当に貴重なご縁を頂きました。私自身、50 歳代半ばを過ぎ、人生 100 年時代と言われる中での第二の人生を始めてみようという思いに至り、こちらで勤務することを決心致しました。初めてのことばかりで、右も左もわからず、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。まずはこの静岡県のこと、伊豆地域のこと、皆様とのご縁を大切にして、理解を深めてまいります。また、当院は地域における精神科医療機関としての役割を担っております。皆様に選ばれる病院を目指して、「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」という理念のもと、寄り添う看護ができる看護部作りに努力して参ります。

患者様、ご家族の皆様、関係機関の皆様、そして地域の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新入職員の紹介

鈴木看護部長以外にも４月１日付けで、看護師２名、作業療法士４名が入職しました。新人研修を受講した後にそれぞれが担当する病棟や作業療法室へと配属となっています。

今後は先輩職員の指導のもと、主に入院されている患者様とふれあいながら学び、経験を積んでいくことになります。新入職員を迎える私達も「初心忘れるべからず」ということわざを思い出しながら、一緒に成長していきたいと思いますので、職員一同どうぞよろしくお願い申し上げます。

入院患者様との面会の一部緩和について

当院では新型コロナ感染症対策に伴いまして、ご家族様の面会をお断りしていました。この間、ご家族様やご親類の方々には長きに渡りご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

この度、新型コロナ感染症が２類から５類（季節性インフルエンザと同等の感染症）へと移行になったことに伴い、面会制限を一部緩和することとなりましたのでお知らせいたします。

ただし、以下の場合には再度面会を制限させて頂くことがございますので、**来院されたい日が決まりましたらあらかじめ、当院にお電話でお問い合わせ頂くことをおすすめ致します。**

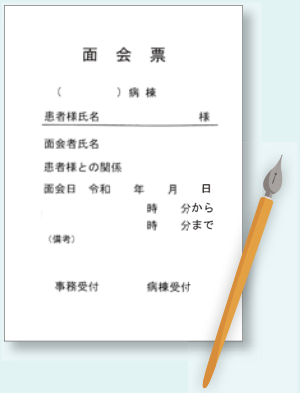
- **患者様の病状が悪化している、体調が優れない、保護室にて対応中のとき**
- **病棟内で新型コロナや他の感染症等の発症が確認されたとき**

お問い合わせ
TEL.0558-62-1461

面会時のお願い事項と面会までの流れ

1. 当院では高齢の患者様もいらっしゃることから、感染予防の一環として面会時でもマスクの着用をお願いしております。お手数ですが、あらかじめマスクをご持参下さいますようご協力下さい。
面会を希望されるご家族様におきまして、体調が優れない時（発熱や咳、喉の痛みなどがあった場合）は、面会をお断りする場合がございますのでご了承ください。

2. 総合受付のスタッフに入院している病棟や患者様のお名前を伝え、面会票へ来院された方の名前を記入して下さい。



3. スタッフの案内や声かけがありましたら、エレベーターにて病棟に上がって頂き、患者様との面会となります。
申し訳ありませんが、面会時の飲食や飲食物の持ち込みはお控え下さい。

面会制限の一部緩和後は、面会のご希望が集中すると思われます。
なるべく多くのご家族様をご案内出来ますよう、面会時間は 13:30 ～ 16:30 の間で、1 回につき 15 分以内、2 名様までとなります。また、同じ病棟で面会時間が重なった場合は、少々お待ち頂くことがございますのでご了承ください。引き続き、ご家族様のご協力をお願い申し上げます。

文：藤田　真咲（相談員）

梅雨の時期は院内の観葉植物が来院者を出迎えます

ふれあい南伊豆ホスピタル
0558-62-1461

2023年6月発行　Vol.238
【監　　修】山本 善治
【構成･編集】藤田 真咲
【デザイン】F&Y
【作業協力】支援センターふれあい
利用者の皆さん
ふれあい南伊豆ホスピタル
広報委員会